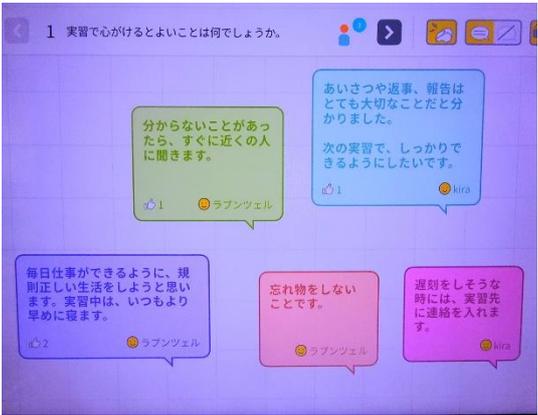


R7 校内研修実践事例シート

<p>実践タイトル</p>	<p>「ふきだしくん」を用いたまとめ学習 ～相手や目的を意識した文章制作～</p>
<p>学部・学年 対象児童生徒</p>	<p>高等部 3年2組 (8名)</p>
<p>実践場面 (教科、領域、行事など) 「単元・題材名」</p>	<p>社会生活「すてきな社会人になるために必要なこと」</p>
<p>対象児童生徒 (集団) の実態</p>	<p>・iPad を使用し、ローマ字入力ができる生徒が3名、かな入力ができる生徒が5名である。 ～ねらい～ ・授業で学んだことを振り返り、1人または2人組で相手に分かりやすく伝えるために必要な文章を考え作成する。</p>
<p>使用アプリ、使用機器 (保存場所)</p>	<p>「ふきだしくん」 iPad 使用</p>
<p>ICT 活用の意図</p> <p><input type="checkbox"/> 思考の補助 <input checked="" type="checkbox"/> 共有 <input checked="" type="checkbox"/> 共同編集 <input type="checkbox"/> 保存提出 <input type="checkbox"/> 検索収集 <input type="checkbox"/> 撮影録音 <input type="checkbox"/> 再生 <input checked="" type="checkbox"/> 提示・配布 <input type="checkbox"/> 一覧表示</p>	<p>「ふきだしくん」の操作方法を覚え、相手に分かりやすい言葉で文章を制作できるようにする。</p>
<p>実践の様子・成果</p>	<p>・回数を重ねるごとに「ふきだしくん」の操作に慣れ、文章作成の時に生徒同士で教え合う場面が見られた。 ・自分の考えを発表するとともに、表示された他の生徒の考えについて感想を話す様子も見られた。 ・どの生徒も楽しみながら授業に参加することができていた。特に、2人組で取り組んだ生徒たちは、各自の意見を出し合いながら協力して文章を作成することができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="592 1238 903 1653" style="text-align: center;">  <p>入力画面</p> </div> <div data-bbox="927 1238 1465 1653" style="text-align: center;">  <p>生徒の感想</p> </div> </div>
<p>活用のポイント</p>	<p>・データは毎日4:00に削除されるため、必要であれば記録を残しておく。 ・作成者の名前は本名でなくてもよいことを伝えることで、プライバシー保護の観点についても学習できる。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>・文章作成において、「分かりやすく簡潔に」という部分でつまづく生徒がいた。自分の思いがうまくまとめられず、文章がどんどん長くなってしまったため、個別に支援を行った。国語の授業等で、分かりやすく簡潔な文章についてあらかじめ学習をする必要があると感じた。</p>